

図表一覧

図1	フランスのコミューンの大きさ	4
図2	コムューン数の変遷	6
図3	コムューン数の人口センサス間の増減	6
図4	農村コムューンの人口減少	7
図5	1990年代の人口規模別のコムューン, 人口の増減率(1990-99)	7
図6	女性の市町村長と議員の割合	15
図7	コムューンの経常会計の構造(住民1人あたり, 1999年)	15
図8	コムューンの投資会計の構造(住民1人あたり, 1999年)	19
図9	中小コムューンの住民1人あたり税収と税率	19
図10	カンタル県における農村コムューンの税率格差 (住居税率, 2001年)	20
図11	農村コムューンの経常交付金(カンタル県)	20
図12	人口からみた事務組合とコムューン共同体の大きさ(構成比)	27
図13	コムューン数からみた事務組合とコムューン共同体の大きさ (構成比)	29
図14	コムューン共同体等固有税源をもつコムューン連合団体の展開	29
図15	人口別のコムューン共同体と「ペイ」の構成比	32
図16	フランスにおける条件不利地域・山間地域	43
図17	カンタル県のコムューンの大きさ	44
図18	オーベルニュ州の集水域	56
図19	シャンパーニュ・アルデンヌ州4県の人口変動	64
図20	オーブリブ郡の人口変動	66
図21	ラングル丘陵におけるコムューン共同体と広域の地域振興団体 ADECAPLAN	80
図22	広域の地域振興団体「ペイ」の設立構想	91
図23	ペイ設立準備組織の構造	93
付図	カンタル県のコムューン共同体	105
付図	オートマルヌ県のオーブリブ郡	106
表1	基礎的自治体の規模の国際比較	4
表2	山間諸県における人口規模別のコムューン人口の増減	8
表3	基礎的自治体の議員1人あたり人口の国際比較	8
表4	市町村議員の法定数	8
表5	市町村議員等の月額歳費の法定上限	12
表6	地方議員の性別と年齢	12
表7	市町村長の職業	12
表8	小規模コムューンの財政構造(1999年)	17
表9	オートマルヌ県におけるコムューンの吸収合併と分離	24
表10	国と地方団体の権限配分	24

表 1 1	1994 年 12 月に現存する事務組合の設立年次	27
表 1 2	事務組合の所掌範囲と受益人口 (1999 年)	27
表 1 3	事務組合とコミューン共同体の制度	30
表 1 4	コミューン共同体の所掌範囲と受益人口 (1999 年)	32
表 1 5	1990 年代のカantal県における人口増減	44
表 1 6	1999 年人口センサスから見たマシアック地方	45
表 1 7	カantal県のコミューン共同体	47
表 1 8	マシアックコミューン共同体における理事会執行部の構成	47
表 1 9	マシアックコミューン共同体における職員の構成	49
表 2 0	マシアック周辺のコミュン共同体の執行体制	49
表 2 1	マシアック郡周辺のコミュン共同体の活動内容	51
表 2 2	テラス復元にかかる投資計画と補助金	54
表 2 3	M 氏の CTE (経営地方契約)	54
表 2 4	アラニョン川河川契約の積算費用と機関別負担額 (5 力年)	57
表 2 5	アラニョン川河川契約の参加団体	60
表 2 6	地元負担分の配分	60
表 2 7	オートマルヌ県の人口減少	64
表 2 8	オーブリブ郡の農業経営面積と経営者年齢	66
表 2 9	キャトル・バレコミューン共同体の各町村代表理事	69
表 3 0	キャトル・バレコミューン共同体の職員	69
表 3 1	行政事務職員 R さんの勤務状況	69
表 3 2	キャトル・バレコミューン共同体の経常支出 (2001 年)	70
表 3 3	キャトル・バレコミューン共同体の経常収入 (2001 年)	71
表 3 4	キャトル・バレコミューン共同体の投資会計 (2001 年)	71
表 3 5	バル-デ-ティル村の村議会の構成	73
表 3 6	バル-デ-ティル村の経常収入	76
表 3 7	バル-デ-ティル村の経常支出	76
表 3 8	バル-デ-ティル村の 2001 年度投資会計	82
表 3 9	ポワンソン-レ-グランセ村の村議会の構成	82
表 4 0	ADECAPLAN の活動領域と担当理事	82
表 4 1	ADECAPLAN の収入と支出	86
表 4 2	ADECAPLAN の事業部門 (水門監視舎の利活用と地域産品販売) の 収入と支出	88
表 4 3	ADECAPLAN における LEADER II の事業項目と財源分担	90
表 4 4	州立自然公園設立構想の検討委員会の構成	96